



このコーナーでは、市内各地で行われるイベントや市民の活動をご紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、市役所総務課広報係(☎43-7025)までお知らせください。

自覚を新たに精進を誓いました(大館准看護学院戴帽式)

農・商・工の祭典に5万人の人出 (10月23・24日)

▼作物の出来栄をじっくり鑑賞

大館圏域産業祭が2日間にわたって開かれ、市内外から訪れた延べ5万人の来場者でにぎわいました。

会場の樹海ドームでは、地場産農作物の販売や商業セール、フリーマーケットなどが行われ、来場者はじっくりと品定めをして買い求めていました。

また、ステージ上では高校生によるファッションショーなど多彩なイベントが催され、たくさんの観客を楽しませていました。



▲恒例となった「ファッションショー」



田代地域山田地区で山田"菜"発見市が開かれ、たくさんの買い物客などでにぎわいました。

発見市は、地域の魅力を発信しようと昨年、県の支援事業を活用して初めて実施、今回は山田部落会が主催して行われました。

会場の旧山田小学校グラウンドでは、地区で収穫した新鮮野菜や新米などを軽トラックの荷台に並べて販売する「軽トラ市」などが開かれ、来場者は商品を品定めして買い物を楽しんでいました。

山田"菜"発見市 (10月24日)

第26回比内縦断駅伝大会が、達子森野球場から比内体育館までの8区間、18・1キロのコースで行われ、五日市シティーファイブチームが11年ぶりの優勝を果たしました。

大会には、中学生から60代までのランナーで構成する17チームが参加。レースは、2区でトップに立った五日市チームが3つの区間で区間賞を取る安定したレース運びで優勝。青空が広がった秋晴れの下、選手たちは沿道の家族や住民の熱い声援を受けながら、たすきをつないでゴールを目指しました。

比内駅伝・五日市シティーファイブ
チームが11年ぶりにV (10月24日)



11年ぶりの優勝で歓喜のゴール!